



寸描 荻野の自然 冬季編と題して、少し時間をいただきます。表題にあります荻野は、厚木市の北部に位置し、里地里山の自然環境に恵まれた地域です。

荻野里山冬景色 荻野川無道橋



経ヶ岳、高取山を源流とする荻野川の中流域で無道橋、左手に3月12日に開園される「あつぎこどもの森公園」の山があり、谷があります。

里山の中心荻野川 銅座橋 堰



水田に水を上げるため、大小10か所あまりの堰があり、5月～10月の期間は水がためられ野鳥天国となります。手前オオバン、中程バン

春一番「コブシ」の準備



花期が終われば、時期の花の準備、温かい帽子の中で成長を続けています。

最後まで残る「センダン」種子



殻が固いせいか最後まで残り、最後はムクドリの子が食べつくす。正月にはあったが今は、もうない。

「モミジバフウ」 振り撒きおわり



紅葉が早く、長い果柄を持つ球果は風によってゆすぶられ、翼果は遠くにばら撒かれます。

赤と緑「アオキ」雌雄異株



緑色の時は目立たないが、今は赤くきれいです。

春の準備着々「クロモジ」



里山では、ウグイスカグラに次いで咲きます。葉芽と花芽

「ジョウビタキ」♂ 冬鳥 紋付鳥



コガモに次いで渡ってきます、草地の虫を取るが、セキレイなどと同じように、フライングして餌をとる、またピラカンサなど木の実も食べる。

「ツグミ」冬鳥 ダルマサンが転んだ



飛来直後は高い木にいる、田んぼや畑で歩いては立ち止まって胸を張り警戒する。
4月初旬に集団で集まっているときは離れる準備。

「コガモ」冬鳥 飛び立つ前



9月頃集団で飛来、オスは来てから目立つ羽色になる。荻野川では浅瀬の藻を食べている場合が多い。

「コガモ」-2 エクリプス



手前の鳥のように、オスメスに区別しにくいのもいる、カモ類などのオスに繁殖後の一時期羽毛が抜け落ち、メスのような地味な羽色になる、これをエクリプスといいます。

「キセキレイ」 留鳥 減少種



神奈川県RDランクで減少種とされているが、荻野川ではよく見られる。

「コサギ」 留鳥 足指黄色 減傾向



くちばしは黒く、足指は黄色い、集団で魚を追い込み採餌することもある。

「ダイサギ」 留鳥 増傾向



羽を広げて影を作って魚を誘い込んだり、足でがさがさ追い出したりする。

「イソシギ」 留鳥 減傾向 希少種



この野鳥も荻野川ではよく見られる。

「オオバン」留鳥 増傾向
足「弁足」



よく潜って水底の植物や水辺の植物を食べる、水掻きは無いが足指に弁足というヒレがあり、泳ぐとき掻くとき広がり、引くと閉じ抵抗がない。カイツブリも同じ。

「オオバンとバン」バン留鳥減傾向



水面に浮遊する藻を食べていた。親子と間違えられ方もいます。どちらもクイナ科です。

「ホオジロ」 留鳥 減傾向



本年も出会いは少ない、空を向いて囀るのは求婚、横向きは既婚縄張り宣言とか

「カシラダカ」 冬鳥 減傾向



タカの仲間でない、ホオジロ科 頭の冠羽で高く見えるから、群れています、植物の種子を食べる。

「アオゲラ」 留鳥



ピヨー、ピヨーとよくとおる大きな声で鳴く、世界でも日本の本州、四国、九州にしかない鳥、登頂赤い背からの上面は緑褐色

「ヤマアカガエル」 卵塊



あつぎこどもの森公園の二十数年来の復活水田には、1月上旬に「ヤマアカガエル」の産卵があり、その後産卵場所が増えている。

「野鳥観察中」 荻野自然観察会



里山の落ち葉散策路で、アカゲラ、アオゲラ、コゲラなどの観察をした。

「反省」ニホンサル 無道橋



ご清聴ご静観有難うございました。お粗末観察報告をニホンザルと共にお詫びし反省しております。

- 1 寸描 荻野の自然
冬季編
厚木市北部荻野地域の
自然観察
2016年1月～2月
- 2 荻野里山冬景色 荻野川無道橋
- 3 里山の中心荻野川 銅座橋 堰

- 4 春一番「コブシ」の準備
- 5 最後まで残る「センダン」種子
- 6 「モミジバフウ」振り撒きおわり
- 7 赤と緑「アオキ」雌雄異株
- 8 春の準備着々「クロモジ」
- 9 「ジョウビタキ」♂ 冬鳥 紋付鳥
- 10 「ツグミ」冬鳥 ダルマサンが転んだ
- 11 「コガモ」冬鳥 飛び立つ前
- 12 「コガモ」-2 エクリプス
- 13 「キセキレイ」留鳥 減少種
- 14 「コサギ」留鳥 足指黄色 減傾向
- 15 「ダイサギ」留鳥 増傾向
- 16 「イソシギ」留鳥 減傾向 希少種
- 17 「オオバン」留鳥 増傾向
足「弁足」
- 18 「オオバンとバン」バン留鳥減傾向
- 19 「ホオジロ」留鳥 減傾向
- 20 「カシラダカ」冬鳥 減傾向
- 21 「アオゲラ」留鳥
- 22 「ヤマアカガエル」卵塊
- 23 「野鳥観察中」荻野自然観察会
- 24 「反省」ニホンサル 無道橋